

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	レクリエーションの提供がマンネリ化し、入居者様の生活全体が慢性化している。 (Aユニット)	・入居者様にメリハリのある生活を送っていただく。 ・体を動かすレクリエーションを中心に提供したい。	・レクリエーションが得意なスタッフからアイデアやアドバイスをいただきながら、創意工夫のあるものを提供していく。 ・毎日、レクリエーション担当が決めて、実施したかどうかを管理者が確認していく。	12か月
2	48	インフルエンザ・胃腸炎等が流行している時は、外出が困難であるため、入居者様のストレスの軽減、気分転換ができるよう働きかける。 (Bユニット)	様々なレクリエーションを提供し、活性化に努める。	・全国レクリエーションインストラクターを修了したスタッフを中心に、様々なレクリエーションを共有し合い、提供する。 ・インフルエンザ等の感染症が落ち着いたら、外出等を取り入れていく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。